



第91期報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

アンリツ株式会社

www.anritsu.com/ir

91st

Report





株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

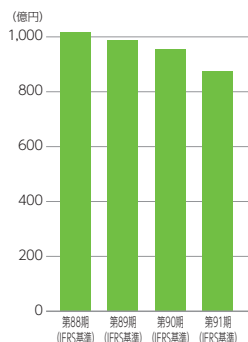
ここに第91期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の事業の概況並びに決算の状況をご報告申し上げます。

今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

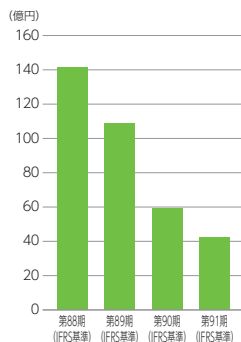
平成29年6月

社長 橋本 敏一

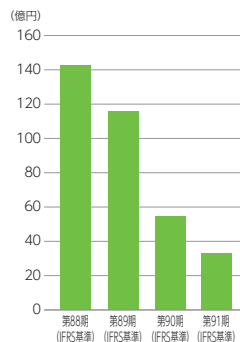
■ 売上収益



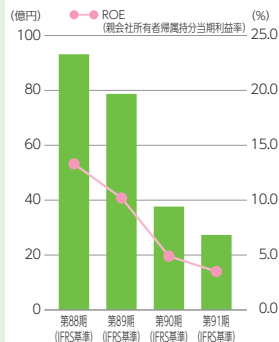
■ 営業利益



■ 税引前当期利益



■ 当期利益・ROE



■ 当社グループを取り巻く事業環境

情報通信ネットワークの分野においては、VR（仮想現実）を活用したスマートフォンのアプリケーションに代表されるとおり、様々なモバイル・ブロードバンド・サービスが広がっています。急速に増加するデータ通信量をはじめ、逼迫するネットワーク環境の課題を解決するために、モバイル通信方式として、LTE（Long Term Evolution）及びLTEを更に拡張したLTE-Advancedの開発とサービス展開が実施されてきました。しかしながらスマートフォンの普及速度の鈍化は、全体としてスマートフォン関連市場の縮減を生み、顧客の投資計画の見直しやリストラの動きとなっています。加えて、足元のスマートフォン関連市場は、一部新興国向けでは活発な動きがあるものの、中国における3CA（3波キャリアアグリゲーション）導入時期の延期などもあり、全般的に顧客の投資抑制が継続しています。

一方で、幅広いモバイル・ブロードバンド・サービスのインフラとなることが期待される次世代の通信方式（5G）の標準化の前倒しにより、国内・海外の主要オペレータが実証実験を発表するなど、5G商用化に向けた動きが具体化しつつあります。更には、自動車業界の自動運転開発プロジェクトに代表されるとおり、様々な産業分野でIoT（Internet of Things）を活用した新たな社会イノベーションの投資計画も急速に拡大する動きとなっています。そのために必要なワイヤレス通信技術の開発も新たな事業機会として顕在化してきました。

■ 当期の主な取組み

このような環境のもと、当社グループは、平成28年9月に米国のアジマスシステム社を買収するなど、成長市場や新たな事業機会を軸に戦略投資を行い、ソリューションの競争力強化と事業基盤の整備に取り組みました。また、一層の利益体質改善に向けた組織のスリム化と費用削減に全社を挙げて取り組んでおります。

■ 当期の業績概要

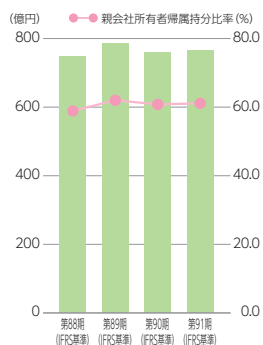
当期は、計測事業において、光デジタル関連計測器の需要が堅調であったものの、北米・アジアでのスマートフォン開発・製造関連市場における主要プレーヤーの投資抑制の継続により、前期比減収減益となりました。PQA（プロダクツ・クオリティ・アシュアランス）事業は、国内・海外市場ともに売上を拡大させ、前期比増収増益となりました。なお、外貨建ての営業債権等に対して為替差損（為替予約時価評価等を含む）5億29百万円を金融収益費用に計上しております。

この結果、受注高は889億34百万円（前期比6.0%減）、売上収益は876億38百万円（前期比8.3%減）となり、営業利益は42億34百万円（前期比28.2%減）、税引前当期利益は36億28百万円（前期比33.2%減）、当期利益は27億34百万円（前期比27.4%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は26億98百万円（前期比28.3%減）となりました。

■ 株主の皆様への配当

以上の結果、株主の皆様への配当につきましては1株につき、7円50銭とさせていただきます。

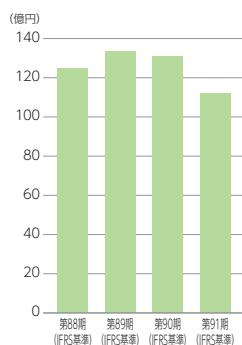
■ 親会社の所有者に帰属する持分合計・親会社所有者帰属持分比率



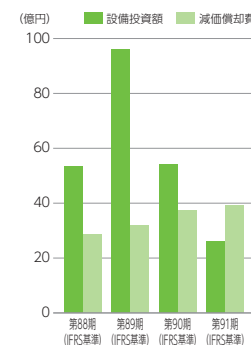
■ 有利子負債・D/Eレシオ



■ 研究開発費 (注.1)



■ 設備投資額・減価償却費 (注.2)



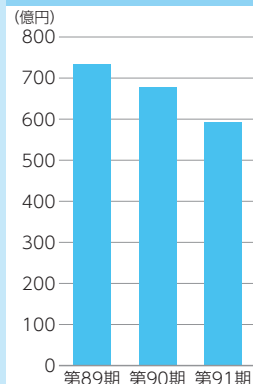
(注.1) 研究開発費は、一部資産化した開発費を含め研究開発費投資額を記載しております。

(注.2) 設備投資額は、期中に無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。減価償却費は、無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

計測事業

- 売上収益 593億33百万円 (前期比12.4%減)
- 営業利益 21億30百万円 (前期比54.7%減)

●売上収益の推移



IoT機器の大量生産用測定器

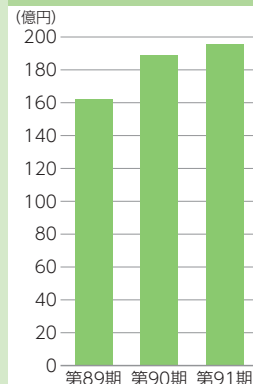


100Gデバイスの評価用測定器

PQA(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス)事業

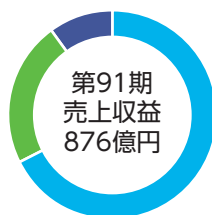
- 売上収益 195億88百万円 (前期比 3.7%増)
- 営業利益 13億 2百万円 (前期比 9.0%増)

●売上収益の推移



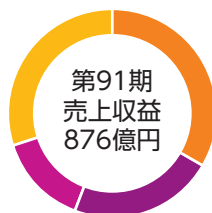
食品・医薬品の異物検出機

■事業部門別売上収益 (連結)



- 計測 59,333百万円 (67.7%)
- PQA 19,588百万円 (22.4%)
- その他 8,716百万円 (9.9%)

■地域別売上収益 (連結)



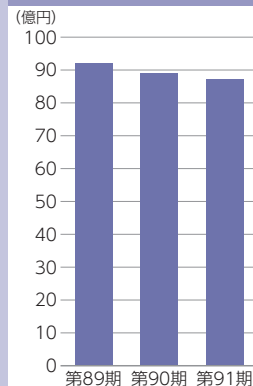
- 日本 29,338百万円 (33.5%)
- 米州 19,633百万円 (22.4%)
- EMEA 12,520百万円 (14.3%)
- アジア他 26,145百万円 (29.8%)

(EMEA：欧州・中近東・アフリカ)

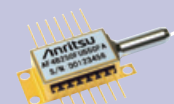
■その他の事業

- 売上収益 87億16百万円 (前期比 2.2%減)
- 営業損益 9億92百万円 (前期比72.5%増)

●売上収益の推移



TCP通信高速化装置



光デバイス

連結財政状態計算書

(第90期：平成28年3月31日現在)

(第91期：平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
資産	124,624	125,054
流動資産	80,541	82,421
現金及び現金同等物	37,391	39,682
営業債権及びその他の債権	19,738	21,561
その他の金融資産	1,163	1,152
棚卸資産	18,376	16,606
未収法人所得税	171	459
その他の流動資産	3,699	2,960
非流動資産	44,082	42,632
有形固定資産	27,738	26,441
のれん及び無形資産	3,209	3,721
投資不動産	1,830	1,664
営業債権及びその他の債権	339	330
その他の金融資産	2,395	2,481
繰延税金資産	8,545	7,979
その他の非流動資産	24	14
合 計	124,624	125,054

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
負債	48,761	48,568
流動負債	21,550	28,394
営業債務及びその他の債務	7,133	7,060
社債及び借入金	1,590	7,565
その他の金融負債	60	73
未払法人所得税	1,230	1,608
従業員給付	5,606	5,427
引当金	254	273
その他の流動負債	5,674	6,385
非流動負債	27,211	20,174
営業債務及びその他の債務	359	465
社債及び借入金	20,434	14,460
その他の金融負債	81	142
従業員給付	4,290	3,188
引当金	108	106
繰延税金負債	302	256
その他の非流動負債	1,633	1,554
資本	75,862	76,485
親会社の所有者に帰属する持分合計	75,811	76,398
資本金	19,052	19,052
資本剰余金	28,220	28,169
利益剰余金	23,193	24,394
自己株式	△ 1,040	△ 1,012
その他の資本の構成要素	6,385	5,794
非支配持分	51	87
合 計	124,624	125,054

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財政状態計算書のポイント

■ 資産

主に現金及び現金同等物、並びに営業債権及びその他の債権が増加した一方、棚卸資産並びに有形固定資産が減少し、資産合計は前期末から4億29百万円増加し、1,250億54百万円になりました。

■ 負債

主に非流動負債における従業員給付が減少した一方、その他の流動負債が増加し、負債合計は前期末に比べ1億92百万円減少し、485億68百万円となりました。

■ 資本

主に利益剰余金が増加した一方、その他の資本の構成要素が減少し、資本合計は前期末から6億22百万円増加し、764億85百万円となりました。

連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第90期：平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
(第91期：平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
売上収益	95,532	87,638
売上原価	46,557	45,168
売上総利益	48,974	42,469
その他の収益・費用		
販売費及び一般管理費	29,621	27,198
研究開発費	12,820	10,906
その他の収益	241	205
その他の費用	876	336
営業利益	5,897	4,234
金融収益	240	193
金融費用	616	798
持分法による投資収益	△ 87	-
税引前当期利益	5,434	3,628
法人所得税費用	1,667	893
当期利益	3,767	2,734
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	251	63
確定給付制度の再測定	△ 1,556	1,129
計	△ 1,305	1,192
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△ 1,829	△ 653
計	△ 1,829	△ 653
その他の包括利益合計	△ 3,134	539
当期包括利益	633	3,274

当期利益の帰属		
親会社の所有者	3,760	2,698
非支配持分	7	36
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	626	3,237
非支配持分	7	36
1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり当期利益(円)	27.38	19.65
希薄化後1株当たり当期利益(円)	27.38	19.65

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結純損益及びその他の包括利益計算書のポイント

■ 売上収益

PQA事業は国内・海外市場ともに売上を拡大させましたが、計測事業において、光デジタル関連計測器の需要が堅調であったものの、北米・アジアでのスマートフォン開発・製造関連市場における主要プレーヤーの投資抑制により、前期比8.3%減となりました。

■ 営業利益・当期利益

売上収益の減少、外貨建ての営業債権等に対して為替差損(為替予約時価評価等を含む)の計上などにより、営業利益は前期比28.2%減、当期利益は前期比27.4%減となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(第90期：平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
(第91期：平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	5,434	3,628
減価償却費及び償却費	3,969	4,197
受取利息及び受取配当金	△ 218	△ 188
支払利息	166	158
固定資産除売却損益(△は益)	31	18
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	4,754	△ 1,932
棚卸資産の増減額(△は増加)	255	1,775
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△ 483	503
従業員給付の増減額(△は減少)	△ 104	401
その他	△ 1,874	1,501
小計	11,932	10,063
利息の受取額	120	136
配当金の受取額	98	52
利息の支払額	△ 196	△ 135
法人所得税の支払額	△ 1,780	△ 1,169
法人所得税の還付額	21	298
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,195	9,246
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 1,210	△ 1,100
定期預金の払戻による収入	1,203	1,108
有形固定資産の取得による支出	△ 7,665	△ 2,042
有形固定資産の売却による収入	10	27
その他の金融資産の取得による支出	△ 5	△ 2
その他の金融資産の売却による収入	137	7
その他	△ 1,511	△ 1,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,042	△ 3,665
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額(△は減少)	-	△ 20
長期借入れによる収入	3,000	-
長期借入金の返済による支出	△ 5,000	-
社債の発行による収入	8,000	-
自己株式の取得による支出	△ 200	△ 0
配当金の支払額	△ 3,296	△ 2,677
その他	△ 51	△ 61
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,450	△ 2,758
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,128	△ 532
V 現金及び現金同等物の増減額	2,475	2,290
VI 現金及び現金同等物の期首残高	34,916	37,391
VII 現金及び現金同等物の期末残高	37,391	39,682

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前当期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上並びに棚卸資産の減少により資金が増加したことにより、当期における営業活動の結果獲得した資金は、純額で92億46百万円となりました。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出などにより、当期における投資活動の結果使用した資金は、純額で36億65百万円となりました。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払により、当期における財務活動の結果使用した資金は、純額で27億58百万円となりました。

貸借対照表 (第90期：平成28年3月31日現在 第91期：平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
資産の部		
流動資産	42,002	43,013
固定資産	80,295	78,745
有形固定資産	19,452	18,753
無形固定資産	1,684	1,628
投資その他の資産	59,157	58,363
資産合計	122,297	121,758
負債の部		
流動負債	24,340	31,526
固定負債	20,796	14,800
負債合計	45,136	46,326
純資産の部		
株主資本	76,400	74,713
資本金	19,052	19,052
資本剰余金	28,002	28,002
利益剰余金	30,386	28,671
自己株式	△ 1,040	△ 1,012
評価・換算差額等	557	572
新株予約権	203	145
純資産合計	77,161	75,431
負債・純資産合計	122,297	121,758

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (第90期：平成27年4月1日から平成28年3月31日まで 第91期：平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	第90期 (前期)	第91期 (当期)
売上高	46,939	40,333
売上原価	26,987	24,433
売上総利益	19,951	15,900
販売費及び一般管理費	17,110	14,593
営業利益	2,841	1,306
受取利息及び受取配当金	1,359	442
その他	175	162
営業外収益	1,535	604
支払利息	140	127
その他	840	730
営業外費用	981	857
経常利益	3,394	1,053
新株予約権戻入益	11	58
投資有価証券売却益	98	-
特別利益	109	58
税引前当期純利益	3,503	1,111
法人税、住民税及び事業税	627	△ 153
法人税等調整額	69	299
当期純利益	2,807	965

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

CSR推進活動

アンリツは、企業としての社会的責任を果たすため、CSR（Corporate Social Responsibility）の推進に積極的に取り組んでいます。

■健康経営優良法人2017（ホワイト500）の認定を取得

経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人2017（ホワイト500）」に認定されました。この制度は、優良な健康経営を実践している企業を顕彰するものであり、「見える化」することで、求職者や関係企業、金融機関などからホワイト企業として評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。アンリツは、生活習慣病予防、ワークライフバランス、メンタルヘルスなどへの取り組みが評価されました。



■環境コミュニケーション大賞優良賞を受賞

第20回環境コミュニケーション大賞の環境報告書部門優良賞を受賞しました。この賞は、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラムが、環境に関する優れたコミュニケーション活動を行っている事業者を表彰するものです。アンリツは、CSR報告書と統合報告書（アンリツレポート）にて応募した結果、「事業規模が5,000億円以上の企業に比肩する内容となっている。ステークホルダーとの対話を事業に反映させている」と評価されました。



■ラジオ製作で、電波を学ぶ楽しさを伝える

アンリツは、神奈川県が実施している「かながわサイエンスサマー」に協力しています。このプログラムは、科学の楽しさを学ぶことを目的としており、アンリツは、ボランティア社員の協力により、小学生を対象にしたラジオの製作教室を開催しています。希望者は年々増加し、2016年は170名を超える申し込みがありました。抽選で選ばれた親子18組全員がラジオを鳴らすことに成功し、電波の仕組みへの理解を深め、製作の楽しさを体験しました。



■実証実験への参加や新製品でIoTの普及に貢献

IoT (Internet of Things) は、コンピュータなどの通信機器だけでなく、世の中の様々なモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続して相互に通信させることで自動制御や遠隔操作などを可能にする仕組みです。

日本の通信事業者は2017年中のサービス開始を目指し、実証実験を行っています。安リツはこの実験に参加しており、擬似基地局として動作するMD8475AやMD8430Aを用いて、IoT機器の接続性能や低消費電力性能の検証をサポートしています。

また、IoT機器での使用が普及しているBluetoothや無線LANにおいては、最新規格に対応した測定器を開発しています。



MD8475A



MD8430A

<主なIoT関連の新製品>



MT8870A

Bluetooth5対応IoT機器の 生産性向上をサポート ~MT8870A~

MT8870Aは無線通信機器の大量生産用測定器であり、最大4台の通信機器を同時に評価できます。IoT機器で使用されるBluetoothの最新規格Version 5に対応し、生産性向上に貢献しています。



MT8862A

業界で初めて、無線LAN搭載機器の測定を 実動作状態で実現 ~MT8862A~

MT8862Aは無線LAN規格に対応した測定器です。業界で初めて、実際に動作している無線LAN搭載機器の評価を可能としました。従来行われていた機器の分解などの煩雑な作業が不要となり、測定作業の効率化に貢献しています。

■業界最小の測定器で5G/ミリ波の測定課題を解決

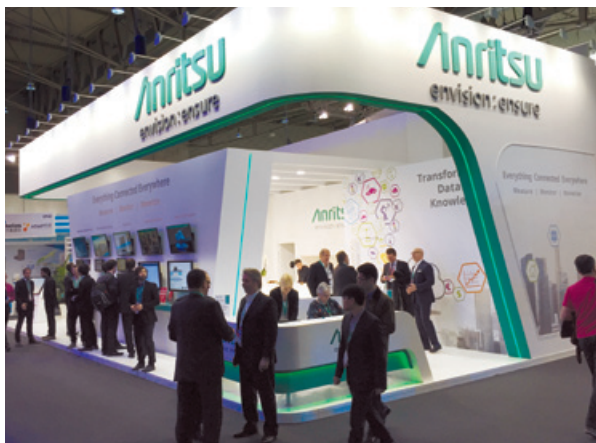
新製品のMS2760Aは、5GやEバンド（60GHz-90GHz）のミリ波、自動車レーダーなどの性能評価を手のひらサイズで実現した測定器です。従来、この分野では、高額で大型の測定器しかなく、開発効率向上のために少ない投資で数多く導入できる測定器が求められていました。また、生産ラインの増設が必要な製造現場や屋外でのネットワーク建設・保守現場においても、設備投資コスト削減、省スペース化が求められていました。アンリツは得意とするハンドヘルドサイズの各種有線・無線用測定器の技術を生かし、開発効率向上、製造コスト削減、ネットワーク建設・保守作業効率の向上に貢献しています。



MS2760A

■Mobile World Congress2017に出展

2017年2月27日から3月2日まで、世界最大のモバイル通信関連イベント「Mobile World Congress 2017」がスペイン・バルセロナで開催されました。アンリツは、“Measure-Monitor-Monetize”をキーワードに、LTE-A Pro/5G、IoT/M2M、ネットワーク建設・保守、モニタリング/ソフトウェアにフォーカスしたソリューションをPRしました。



 **MOBILE**
WORLD CONGRESS

BARCELONA 27 FEB-2 MAR 2017

会社の概要 (平成29年3月31日現在)

商号 アンリツ株式会社
 ANRITSU CORPORATION
 本社 神奈川県厚木市恩名五丁目1番1号
 (〒243-8555)
 創立 昭和6年3月17日
 資本金 190億円
 従業員数 3,788名 (連結) 815名 (単独)

役員 (平成29年6月28日現在)

代表取締役社長	橋本裕一
取締役	谷合俊澄
取締役	窪田顕文
取締役	濱田宏一
取締役 (社外取締役)	佐野高志
取締役 (社外取締役)	井上雄二
取締役 (社外取締役)	関孝哉
取締役 (社外取締役)	五十嵐則夫
取締役 (監査等委員)	永田修

執行役員

社務	橋本裕一
専務	谷合俊澄
専務	濱田顕文
常務	清窪
常務	※ガラルド・オストハイマー
常務	※橋本康
常務	※ウエイド・ヒューロン
常務	※脇高幸章
常務	※高木章眞
常務	※高木美内
常務	※藤島一博
常務	※島

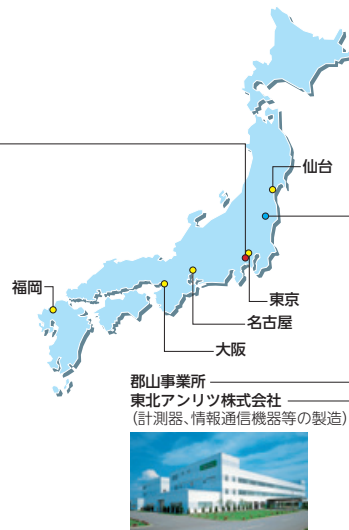
(注) ※印を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

国内ネットワーク

厚木
 アンリツ株式会社 (本社)
 (計測器等の開発、販売)



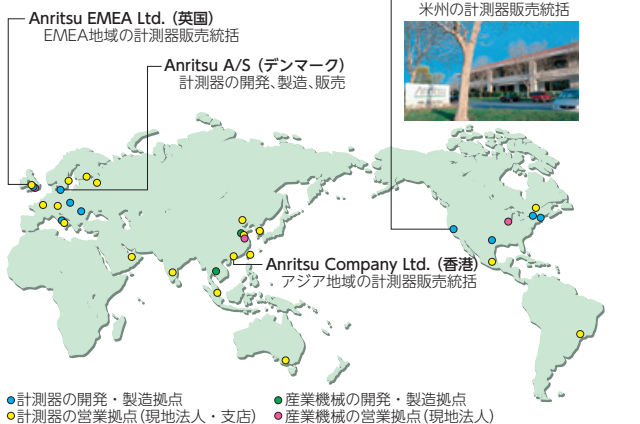
- アンリツインフィビス株式会社 (重量選別機、異物検出機等の開発、製造、販売)
- アンリツネットワークス株式会社 (情報通信機器の開発、販売、保守)
- アンリツカスタマーサポート株式会社 (計測器の校正、修理、保守)
- アンリツデバイス株式会社 (光デバイスの製造)
- アンリツエンジニアリング株式会社 (ソフトウェアの開発)
- アンリツ興産株式会社 (物流、厚生サービス、施設管理)
- アンリツ不動産株式会社 (不動産の賃貸)
- 株式会社アンリツプロアソシエ (シェアード・サービス・センター業務)
- 平塚
 A T テクマック株式会社 (加工品、ユニット組立品の製造、販売)
- 多摩
 M テックサポート株式会社 (計測器の校正、医療機器の修理)



郡山事業所
 東北アンリツ株式会社
 (計測器、情報通信機器等の製造)



海外ネットワーク



- 計測器の開発・製造拠点
- 産業機械の開発・製造拠点
- 計測器の営業拠点 (現地法人・支店)
- 産業機械の営業拠点 (現地法人)

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 / 400,000,000株
- 発行済株式総数 / 138,115,294株
- 株主数 / 21,927名
- 株式の所有者別状況



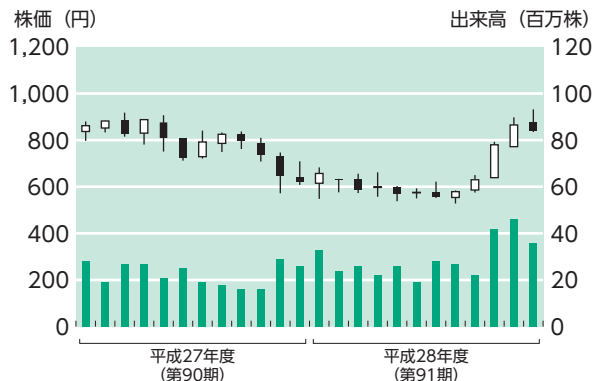
金融機関 (41名) 38,823千株 (28.11%)	外国法人等 (238名) 60,900千株 (44.09%)
証券会社 (43名) 2,434千株 (1.76%)	個人その他 (21,397名) 33,366千株 (24.16%)
その他の法人 (208名) 2,589千株 (1.88%)	

・大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,134	5.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,106	5.17
BBH FOR MATTHEWS ASIA DIVIDEND FUND	7,080	5.15
NOMURA BANK (LUXEMBOURG) S.A. S/A NOMURA MULTI CURRENCY JAPAN STOCK LEADERS FUND	4,282	3.12
THE CHASE MANHATTAN BANK 385036	3,615	2.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,831	2.06
T A I Y O H A N E I F U N D , L . P .	2,823	2.05
BBH FOR FSP-TECHNOLOGY	2,745	2.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	2,676	1.95
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	2,601	1.89

(注) 持株比率は自己株式 (645,252株) を控除して計算しております。

・株価・出来高の推移



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日
 - 定時株主総会 毎年3月31日
 - 期末配当金 毎年3月31日
 - 中間配当金 毎年9月30日
 - そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

■株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

■株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 東京都杉並区泉和二丁目8番4号 (〒168-0063)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

■特別口座について

株券電子化前に「[ふり]」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

- 公告の方法 当社ホームページに掲載します。
(URL) <http://www.anritsu.com/koukoku>

銀行口座等での配当金のお受取りについて (配当金を配当金領収証によりお受取りの株主様へ)

配当金を配当金領収証によりお受取りの株主様は、銀行口座等でのお受取りに変更することができます。銀行口座等への振込みは、お受取りの手間を省くことができ、安全・確実に配当金を受け取ることができます。配当金のお受取り方法の変更の詳細は、口座を開設されている証券会社(特別口座に記録されている株式については、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行)までお問い合わせください。

■単元未満株式の買取り及び買増しについて

単元未満株式(100株未満の株式)を保有されている株主様は、当社に対し、保有されている単元未満株式の買取請求をすることにより、売却することができます。また、当社に対し、保有されている単元未満株式と合わせて単元株式数となる数の株式の買増請求をすることにより単元株式とすることもできます。買取請求・買増請求をする場合は、口座を開設されている証券会社(特別口座に記録されている単元未満株式の買取請求・買増請求の場合は、三井住友信託銀行)にお問い合わせのうえ、お手続きください。